

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開実用新案公報(U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平6-80686

(43)公開日 平成6年(1994)11月15日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
B 6 5 D 85/00	Z	8111-3E		
25/20	Q	7403-3E		
B 6 5 G 47/48		7633-3F		
G 0 6 K 7/10	G	9191-5L		

審査請求 未請求 請求項の数 1 FD (全 6 頁)

(21)出願番号 実願平5-27203

(22)出願日 平成5年(1993)4月26日

(71)出願人 591012842

サン商事株式会社

東京都台東区東上野3丁目14番9号

(72)考案者 響田 國幸

東京都台東区東上野3丁目14番9号 サン
商事株式会社内

(72)考案者 坂田 武久

大阪府大阪市淀川区宮原1-19-10-904
有限会社エミール電子内

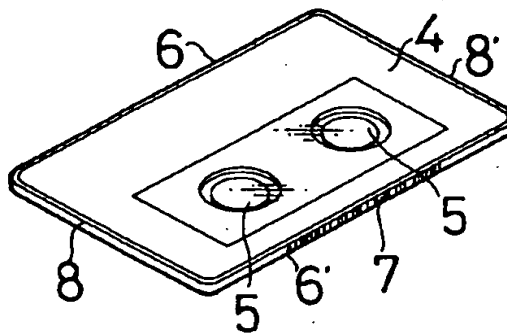
(74)代理人 弁理士 庄司 建治

(54)【考案の名称】 景品入り景品ケース

(57)【要約】

【目的】 多数枚の景品入り景品ケースをランダムに積上げて、全部の景品ケースのバーコード表示部等の表示が見えるようにして、読み取りのスピード化を図るようにしたものである。

【構成】 景品入り景品ケースの左右両側面部の両面又は前後側面部の両面に、景品価値に見合う識別のためのバーコード表示部等を付着せしめたものである。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】ソレノイド等の機構を有する区分け装置によって区分けし、区分けされる同一価格を有する種類毎の景品入り景品ケースにおいて、景品ケースを構成する左右両側面部の両面または前後側面部の両面に、異なる価値を有する景品を表示する同種類のバーコード表示部またはレーザーカード（レーザーメモリー又は光カード）を付着せしめたことを特徴とする景品入り景品ケース。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案景品入り景品ケースの読み取り装置と該景品ケースの搬送装置の一部切欠斜面図である。

【図2】同景品入り景品ケースの斜面図である。

【図3】同ケースの斜面図である。

【図4】同景品ケースと読み取り機構の要部を示す正面図である。

【図5】同景品ケースと該ケースを自動送りする自動送出装置との一部切欠状態を示す縦断側面図である。

【図6】第5図のものの縦断正面図である。

【図7】景品入り景品ケースの自動区分け機構と収納ケースとを示す一部切欠側面図である。

【図8】図7のものの一部切欠平面図である。

【図9】収納部を昇降するリフト台とこれを昇降させるリフト部、モーター、検知機構、ソレノイド機構等を示す一部切欠縦断側面図である。

【図10】同収納ケースの一部切欠側面図である。

【図11】同収納ケースの側面図である。

【図12】同収納ケースの平面図である。

【符号の説明】

a・・・現金払い出し機 1・・・硬貨収納タンク 2・・・紙幣収納タンク 3・・・払い出し口

・・・景品ケース

5・・・景品 6・・・左側面部 6'・・・右側面部

7・・・バーコード表示部 8・・・前側面部 8'・・・後側面部

9、31・・・載せ台部 10・・・パネル b・・・送り出し装置

11・・・読み取り装置 12、44・・・リフト台

13、43・・・リフト部 14・・・モーター

15・・・アーム

16・・・送り出し部 17・・・搬送ベルト 18・・・プーリー

19・・・区分け装置 20・・・分岐シャッター

21、47・・・シューター c・・・景品収納ケース

22・・・収納部

22'・・・開口部 23・・・左側囲繞壁部 23'・・・右側囲繞壁部

24・・・上面部 25・・・底面部 26・・・切欠部

27、33・・・底部 28・・・抜け孔部 29・・・窓孔

30・・・上方部 32・・・空隙部 34・・・調節部

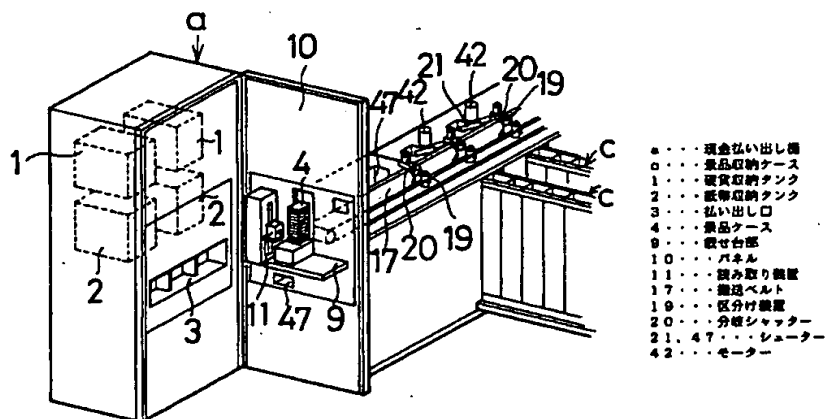
35・・・ソレノイド 36・・・ピン 37・・・凹部

38・・・凸部 39・・・シフト台車 40・・・車輪

41・・・バネ 42・・・モーター 45・・・光センサー

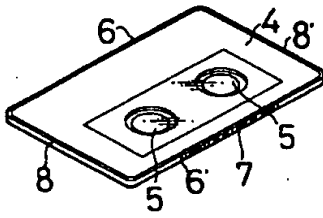
46・・・検知スイッチ機構 48・・・表示部

【図1】

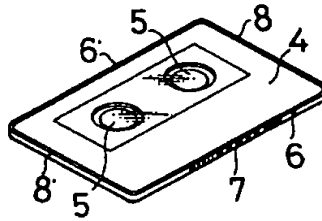


a・・・現金払い出し機
1・・・硬貨収納タンク
2・・・紙幣収納タンク
3・・・払い出し口
4・・・景品ケース
9・・・載せ台部
10・・・パネル
11・・・読み取り装置
17・・・搬送ベルト
19・・・区分け装置
20・・・分岐シャッター
21、47・・・シューター
42・・・モーター

【図2】

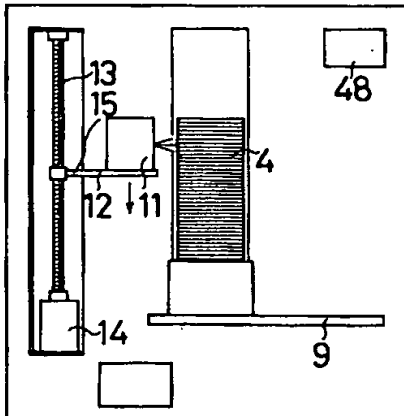


【図3】



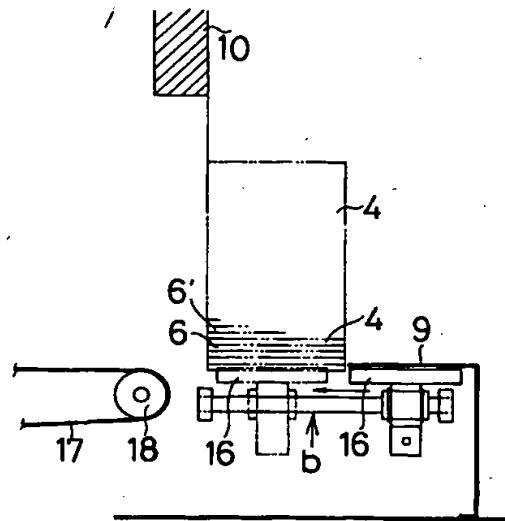
- 4・・・製品ケース
 5・・・製品
 6・・・左側面部
 7・・・右側面部
 8・・・パーコード表示部
 9・・・搬送部
 10・・・後部面部

【図4】



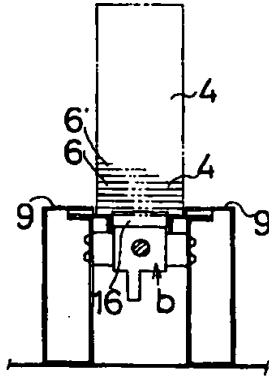
- 4・・・製品ケース
 9・・・搬送台部
 11・・・脱み取り装置
 12・・・リフト台
 13・・・リフト部
 14・・・モーター
 15・・・アーム
 48・・・表示部

【図5】



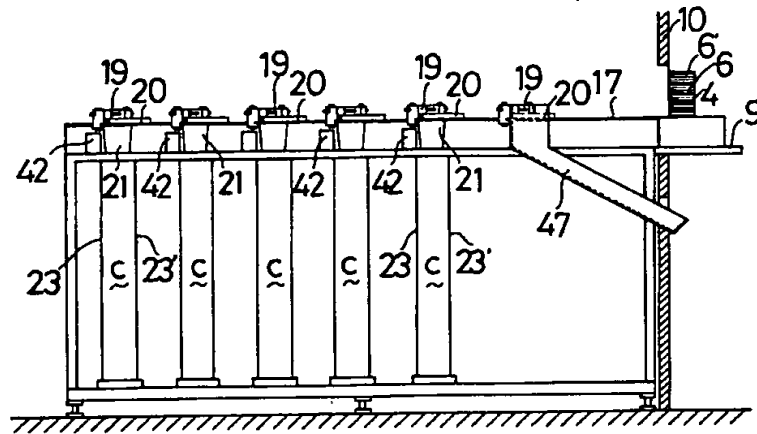
- 4・・・製品ケース
 6・・・左側面部
 6'・・・右側面部
 9・・・搬送台部
 10・・・パネル
 16・・・送り出し部
 17・・・搬送ベルト
 18・・・プーリー

【図6】



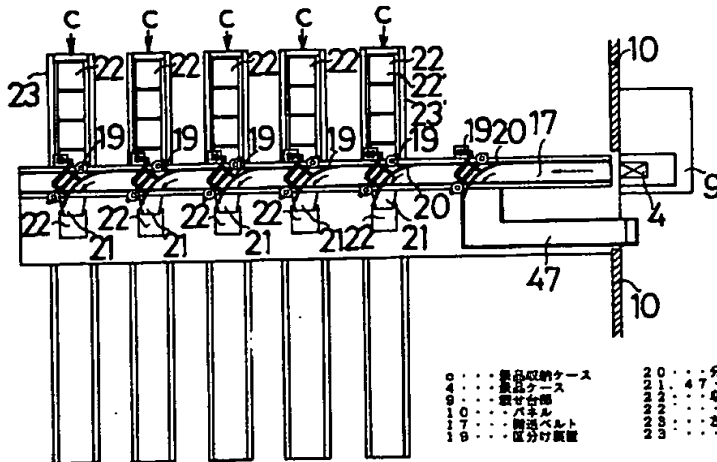
- b... 送り出し装置
 4... 製品ケース
 6... 左側面部
 6... 右側面部
 9... 載置台部
 16... 送り出し部

【図7】



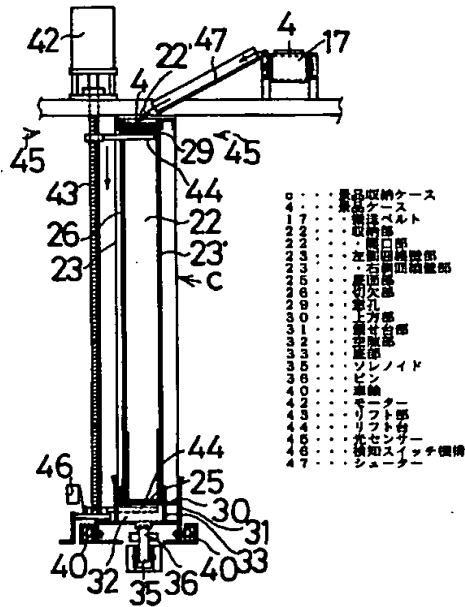
- | | | |
|--------------|---------------|-----------------|
| c... 製品収納ケース | 10... パネル | 21, 47... シューター |
| 4... 製品ケース | 17... 搬送ベルト | 23... 左側面端部 |
| 6... 左側面部 | 19... 区分け装置 | 23... 右側面端部 |
| 6... 右側面部 | 20... 分岐シャッター | 42... セーラー |
| 9... 載置台部 | | |

【図8】

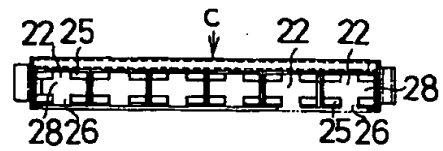


- | | |
|--------------|-----------------|
| c... 製品収納ケース | 20... 分岐シャッター |
| 4... 製品ケース | 21, 47... シューター |
| 6... 左側面部 | 22... 区分け装置 |
| 6... 右側面部 | 23... 左側面端部 |
| 9... 載置台部 | 23... 右側面端部 |
| 10... パネル | |
| 17... 搬送ベルト | |
| 19... 区分け装置 | |

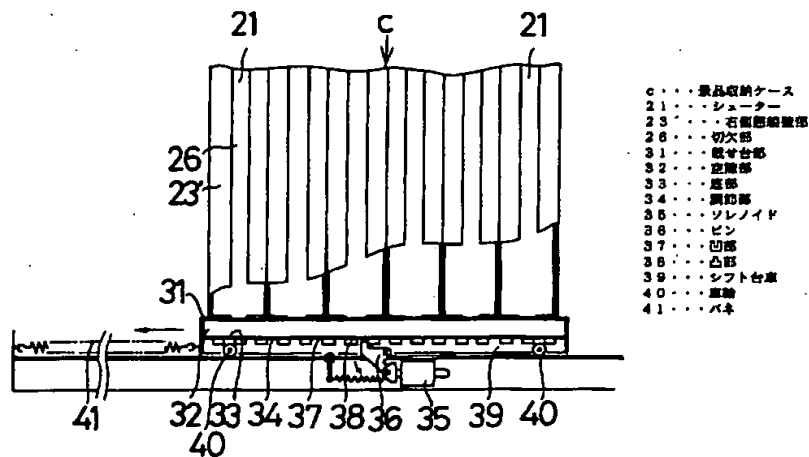
【図9】



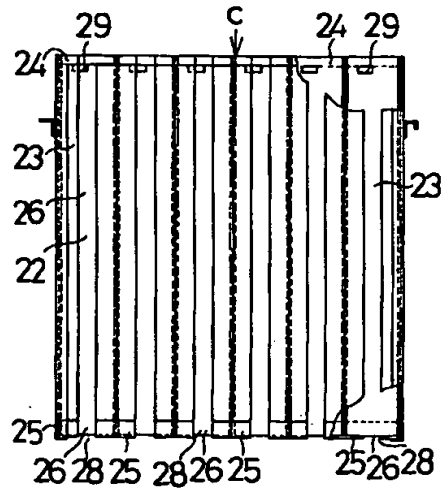
【図12】



【図10】



【図11】



29... 最上層のケース
 24... 短絡防止機構部
 23... 短絡防止機構部
 26... 短絡防止機構部
 22... 短絡防止機構部
 25... 短絡防止機構部
 26... 短絡防止機構部
 28... 短絡防止機構部
 25... 短絡防止機構部
 26... 短絡防止機構部
 28... 短絡防止機構部

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本考案は、景品入り景品ケースの分野に関するものである。

【0002】

【従来技術】

従来のパチンコ遊技場等においてパチンコ玉等と交換する景品入り景品ケースは、箱形状の景品ケースを構成する左右両側面部の何れか一方にしか、バーコード表示部又はレーザーカード表示がなされているだけであった。

【0003】

【本考案が解決しようとする課題】

従来の景品入り景品カードの商品価値区分を表示する手段であった、上述したバーコード表示部又はレーザーカード方式のものは、一側面部にしか表示されていなかった。そのため景品ケースをランダムに積み上げると、バーコード表示部等が見えるものと、見えないものがあり、見えるように並べるには再度並べ方を変更しなければならなかった。

【0004】

しかるに本考案は、景品ケースの左右両側面部の2面に、同種類のバーコード表示部等を付着せしめておき、ランダムに積上げて、必ずバーコード表示部等が全部の景品ケースに表われるようにして、並び替えのための作業を解消し、煩雑さをなくしたものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本考案は、ソレノイド等の機構を有する区分け装置によって区分けし、区分けされる同一価格を有する種類毎の景品入り景品ケースにおいて、

【0006】

景品ケースを構成する左右両側面部の両面または前後側面部の両面に、異なる価値を有する景品を表示する同種類のバーコード表示部またはレーザーカード（レーザーメモリー又は光カード）を付着せしめたことを特徴とする景品入り景品

ケースである。

【0007】

【作用】

本考案の作用を説明すると以下のとおりである。

【0008】

パチンコ玉等と交換した各種の景品入り景品ケースを読み取らせるために、ランダムに積上げた際に、景品ケースの左右両側面部の中の左側面部と右側面部とが不規則に表われても、各種の景品ケースには左右両側面部に同一のバーコード等の表示が付着されているので、敢えて並べ替える必要が全くなくなった。

【0009】

従って、各種の景品入り景品ケースを、ランダムに積上げてやるだけで、全部の景品ケースの商品価値を示すバーコード等の表示部をきわめて容易に読み取ることができるものである。

【0010】

【実施例】

aは現金払い出し機、1は硬貨（100円、500円）収納タンク、2は紙幣（1,000円、5,000円）収納タンク、3は払い出し口であり、これら各タンク1、2、3はコンピューター（図示していない）に接続され、現金の収納から、払い出された硬貨、紙幣が管理されている。

【0011】

4は景品入り景品ケースであり、このケース4には価値区分が異なる商品（例えば100円、500円、1,000円、5,000円、10,000円相当の価値を有するもの）の大きさや、内容等について特に限定しない景品5が収納されている。そして該景品ケース4は通常箱型をしており、その左右両側面部6、6'の両面に対し、異なる価値を有する景品5が収納されている、いわゆる価値区分を表示するバーコード表示部7を付着せしめる。なお、上記の表示部7に代えて他の読み取り可能なレーザーカード（レーザーメモリー又は光カード）が施されているものを使用してもよい。この場合も、景品ケース4の左右両側面部6、6'に対し施してやる。さらに景品ケース4の前後両側面部8、8'の両側面

部にも上記と同じバーコード表示部 7 あるいは上記したレーザーカードを施してもよい。

【0012】

9 は仕切りパネル 10 に取着した景品ケース 4 の載せ台部であり、この載せ台部 9 の下方には景品ケース 4 を一個宛自動的に送り出す送り出し装置 b が装着されている。

【0013】

そして載せ台部 9 には価値区分が異なる大量の景品入り景品ケース 4 をランダムに積上げてやる。その結果バーコード表示部 7 等を付した右側面部 6' あるいは左側面部 6 の何れかが全部現われた状態となって積重されている。

【0014】

11 は上記のように積重された多数の景品ケース 4 のバーコード表示部 7 等を読み取るための読み取り装置である。12 は前記読み取り装置 11 を載せるリフト台、13 はリフト台 12 を上下に昇降せしめるリフト部、14 はリフト部 13 を回転せしめるモーター、15 はリフト台 12 とリフト台 13 とを支持するためのアームである。以上の構成から読み取り装置 11 が構成されている。しかし上記のリフト部 13 は図面図示の如く限定した構成でなくともよい。即ちアーム 15 とリフト台 12 とを昇降できる機構であればよい。

【0015】

さらに前記バーコードスキャナー等の読み取り装置 11 は、昇降機構に代えて、図示していないが、所定箇所を基軸にして一定角度だけ円運動する方式のものでもよい。また景品ケース 4 のバーコード表示部 7 等の読み取りに要するスピードは適宜調節できる。

【0016】

16 は送り出し装置 b を構成する景品ケース 4 の送り出し部、17 は搬送ベルト、18 はプーリーである。19 は任意の価値区分を有する景品ケース 4 を同一価値を有する景品ケース 4 に区分けするソレノイド機構を有する区分け装置、20 は同装置 19 を構成する分岐シャッターである。21 は前記区分け装置 19 の分岐シャッター 20 によって区分けされた景品ケース 4 をシュートさせるための

シューターである。なお読み取ることができなかった景品ケース4は、自動送出されて手前の区分け装置19によって戻される。

【0017】

上記の区分け装置19は、出願人の出願に係る特願平4-221911号に記載されているものを使用する。

【0018】

cは景品収納ケースであり、以下の構成からなっている。即ち前記景品入り景品ケース4が収納可能な大きさの収納部22の上方は開口部22'とし、収納部22を構成する左側圍繞壁部23の上面部24より底面部25にかけて切欠部26を、且底部27にも所定形状の抜け孔部28を形成し、他方対向する右側圍繞壁部23'の上方部に窓孔29を形成する。以上の構成からなる収納部22を所定間隔をおいて複数連設する。そして上方部30に載せ台部31を形成し、且載せ台部31の下方は若干の空隙部32を設けた底部33とからなる景品入り景品ケース用収納ケースを形成する。

【0019】

34はソレノイド35を構成するピン36が嵌脱自在な凹部37と凸部38とを交互に形成した送り込み調節部である。39は該調節部34の上方に設け、左右両側に車輪40を取着し、前方にはバネ41を取着したシフト台車である。

【0020】

シフト台車39上に景品入り景品ケース4を嵌脱自在に載置する。

【0021】

前記景品入り景品ケース4のサイドに、モーター42によって所定の長さだけ微調節されて昇降するリフト部43を設け、該リフト部43と接続する景品入り景品ケース4の載置用リフト台44を切欠部26より収納部22内に飛出する。

【0022】

前記リフト台44に景品入り景品ケース4が載置すると検知してリフト部43を下方方向に降下するように作動する光センサー装置45を装着する。

【0023】

前記リフト台44が景品入り景品ケース4が収納部22内に満杯になってリフ

ト台44が空隙部32内に位置すると、下方部に装着している検知スイッチ機構46がリフト台44の位置を検知ソレノイド35を作動してピン36が凹部37への嵌挿を解除され、前記ピン36の解除によってバネ41がシフト台車39を前方向に牽引し景品ケース4を前進し、再度ピン36が次の凹部37に嵌挿する。そして下方に位置していたリフト部43を上昇させ比例してリフト台44を収納部22の所定の高さで上昇せしめる。47は読み取りができなかった景品ケースを返却するためのシューター、48は仕切りパネル10に取着の各種の操作手順を表示する表示部である。

【0024】

【効果】

本考案は以下に示す効果を奏する。

【0025】

本考案の景品入り景品ケースは左右両側面部の両面に、あるいは前後側面部の両面に、当該景品の価値を表示する同種類のバーコード表示部又はレーザーカード（レーザーメモリー又は光カード）を付着したので、多数枚にして景品価値の異なる景品入り景品ケースをランダムに並べても、左右両側面部に付着した同種類のバーコード表示部等が限なく一側面に表わされるので、読み取り装置による読み取り時に、一々バーコード表示部等が出ているか、否かを一々チェックする必要が全くなく、安心して読み取り装置を作動し、読み取ることができる。